

令和6年10月18日
九州地方整備局
志布志港湾事務所

全国初！作業船への陸上電力供給による二酸化炭素排出量削減効果を検証 ～ 志布志港におけるカーボンニュートラルポートの形成に向けて ～

志布志港のケーソン製作工事中において、全国で初めて作業船への陸上電力供給による二酸化炭素排出量削減に向けた試行的取組を実施します。

1. 港湾工事における二酸化炭素排出量削減に向けた取り組み

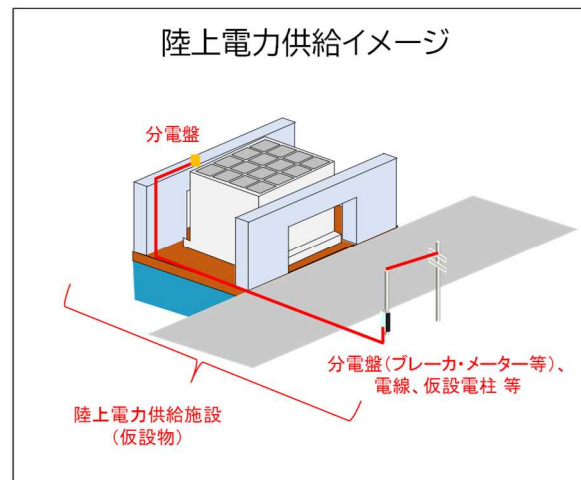
2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国土交通省ではカーボンニュートラルポートの形成を推進しており、この一環として港湾工事から排出される二酸化炭素の削減に取り組んでいます。

港湾工事では、作業船を使用した海上作業が必要であり、港湾工事から排出される二酸化炭素の削減を図る上で、作業船の二酸化炭素排出量削減に取り組むことが重要です。

2. 作業船への陸上電力供給による二酸化炭素排出量削減試行工事の概要

志布志港のケーソン製作工事中において、陸上電力供給設備を設置し、係留中の作業船（フローティングドック）の船内環境維持に必要な電力^{*}を供給することで、船内の発動発電機の燃料消費量削減に伴う二酸化炭素削減効果を検証します。

^{*}本試行工事では、清水ポンプ、コンセント、照明などに使用する電力を陸上電力供給設備から供給します。



【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 志布志港湾事務所 TEL : 099-472-3831
保全課長 木下 栄一郎 (きのした えいいちろう)
保全係 坂井 友亮 (さかい ゆうすけ)

(参考)フローティングドックによるケーソン製作について

○志布志港では、防波堤や岸壁に使用されるケーソンをフローティングドック (FD) で製作します。

鉄筋組立



①縦横決まった間隔で鉄筋を組み立てます。

型枠組立



②コンクリートを入れる型枠を組み立てます。

コンクリート打設



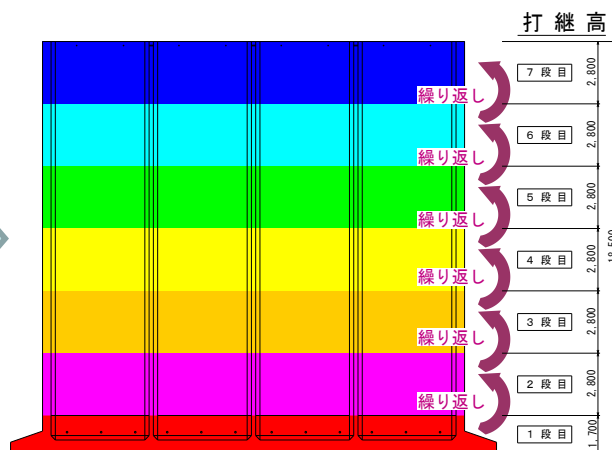
③コンクリート打設はポンプ車にて行います。

コンクリート打設



④バイブレーター等を使ってしっかり締め固めます

層毎繰り返し



⑤ ①～④を繰り返し行います

完成



⑥ケーソンの完成です。